

2017年4月度 ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）議事要旨

日時：4月20日（木） 10時～12時

場所：ゴルフダイジェスト社 会議室

出席：27名（JGGA、NGK、PGS、JGRA、JGJA、PGA、有識者、経済産業省、ゴルフダイジェスト、リクルート、楽天、）

司会：手塚副委員長

議事録：JGRA

議事に先立ち、新たに GMAC 活動協力企業として参画することとなった「ジュピターゴルフネットワーク株式会社 木下 伸 社長」より、挨拶が行われた。

1. 開会挨拶

馬場委員長より、JGF が成功裏に終了した謝意が述べられた。次に、事務局長が大石委員から平野委員（島崎委員が補佐）に交代すること、メール配信は引き続き小沼委員にお願いすること、及び、大学との産学連携は大石委員が担当することの提案があり、了承された。

2. 報告・検討事項

(1) 「GMAC セミナー」の報告

① セミナー参加者数及び収支報告

聴講者 118 名で終了したこと、及び、収支報告を行い承認された。

② アンケート集計結果（回答者数 71 名）

70%以上の方から「参考になった」との回答があった。「詳細が知りたい」との申出をされた方のフォローを行うこととした。

「ゴルフ人口拡大について、ゴルフ産業として何が必要か」との設問に対し、「ゴルフを身近なスポーツに」、「小中高の学習指導要領にゴルフ」、「大学との連携」、「ゴルフ界の意識改革（18H プレーに拘らないプレースタイル、ドレスコード改革、先行投資との姿勢）」等の意見が多く寄せられた。

尚、JGF 初日に年々各種セミナーが開催される傾向にあるため、出席希望者が受講できないケースも発生しているため、事前調整を考えてほしい旨の要請を JGGA に申し入れた。

(2) 「大学のゴルフ授業」の充実を目指した産学連携について

北委員欠席の為、大石事務局長より別紙資料に基づき説明があった。

1. 全国大学連合総会において、産学連携事業推進に関する感謝状が NGK に授与された。
2. JGF での「大学ゴルフ授業シンポジウム」の開催報告とそこで出された検討事項
 - ・ 大学ゴルフ授業受講生ゴルフ大会
 - ・ 学生によるギア（キャディバッグなど）デザイン
 - ・ 芸術系学生の造形作品のゴルフ場内への展示
3. 大学ゴルフ授業研究会「フィールド研修会」（仮称）を新たに開催
4. 2017 年度 前期の「G ちゃれ」14 回開催予定（調整中含む）
5. GMAC に調整頂いた正課ゴルフ授業（1 単位）の新設の一例
2017 年度、目白大学にて集中授業開始（大塚ゴルフプラザ・鴻巣 CC）
6. 6/6 武蔵野美術大学特別講師（PGA 井上副会長）による授業

(3) ゴルフ関連団体及び企業からのゴルフ活性化施策の実施状況報告と提案

* 「PGA ゴルフ市場再活性化策」の進捗状況報告

特に進捗はないが、矢野経のアンケート調査報告を HP に掲載。

（無償でデータを提供するが、ゴルフの活性化を考えることが条件）

* 「ゴルフマジ」・・・リクルートライフスタイル

- ・第3期の報告 第2期より約70%アップ。
- ・第4期 開始からの日数差により、前年同期比84%。
- ・JGFにパターゴルフチャレンジを開催し、500名が参加。

「19歳は最初から2年登録にできないか」との質問が出されたが、システム上の理由で現状は困難。また、大学授業とゴルフとの連携を図ることを模索する方向で大石委員と相談することとした。

*「ゴルフスタートアッププロジェクト」・・・楽天

- ・JGF報告・・・楽ゴルフチラシ1,200枚配布。
- ・若年層向け施策のコンテンツ別利用状況について、1～3月実績報告があった。また、岡山県のゴルフ練習場の成功事例報告・・・500球/1,080円
- ・若者に声掛けをして取り込む（経験者と若者同伴企画）イベントを企画中。

*「ゴルフ場を地域との交流の場として活用した地方創成事業」・・・日本旅行
ゴルフのメジャー大会を契機とした『スポーツの街〇〇』をNGKと日本旅行でモデル事業として開催する予定。

3. 各団体及び委員からの報告・連絡事項

JGGA JGF開催に対する協力を謝意が評された。

PGS アマチュアゴルフ選手権 トータル4000名弱の申し込みがあったものの、昨年年より約600名強の減少が、本年度より新たに導入した楽天サイトからの申込は、約700名以上のエントリーがあった。

NGK 5/25 総会

JGRA 6/13 総会、懇親会 6/14 懇親ゴルフ@狭山ゴルフ

JGJA 3団体の記者発表 内容は動画を含めてHPにアップしてある

PGA 特になし。

4. 平成29年度活動方針の検討をどのように進めるのか

*大石委員より、「第2期スポーツ基本計画」に連動した形で、セミナーで方向性を示した「異業種とのコラボによる新ビジネスの創造」とか、「地方自治体・地域産業とのコラボによる地方創生を通じてのゴルフ活性化」と言ったテーマに絞る案が提案された。

*松尾委員から、米国の「TOP GOLF」について情報提供があり、今後の取組みに加えてはとの提案があった。

*その他の意見

大学生がゴルフを継続する可能性を提供する事業は開始できたが、その先どうするかを検討する必要がある。

GMAC スローガンを基に分科会を作って、施策を検討し、全体会議で議論する等、GMACの機能を向上する組織化も必要。

JGA主催の「R&Aサスティナビリティセミナー」の主題は、既成概念からの脱却であったが、日本は依然と旧弊に囚われた域から抜け出せないでいる。殻を破ることが必要。

会員制ゴルフ場の月例競技参加者が減少傾向にあり、競技志向から楽しむゴルフに移行してきた。

5. 委員会開催日程

2017年5月19日（金）10時～12時

於）経済産業省会議室

6月15日（木）10時～12時

於）ゴルフダイジェスト社

7月11日（火）10時～12時

於）ゴルフダイジェスト社

8月22日（火）10時～12時

於）ゴルフダイジェスト社

以上